

2024年9月24日
総合編成局 総合編成部

MBS テレビ
『俳句×SDGs の未来教室』が
2024年日本民間放送連盟賞
テレビ教養番組部門 優秀賞 受賞

MBSで今年4月に放送した『俳句×SDGs の未来教室』が、この度、日本民間放送連盟賞のテレビ教養番組部門において、優秀賞を受賞し、グランプリ候補番組にも選出されましたので、ご報告致します。

尚、グランプリ・準グランプリ番組は、11月6日(水)民放大会で発表されます。

下記に出演者とプロデューサーの受賞コメントを記載しますので、宜しければ、貴社媒体で記事掲載のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

<テレビ教養番組部門 優秀賞(グランプリ候補番組・選出)>

『俳句×SDGs の未来教室』

2024年4月28日(日) 0:54 ~ 午後1:54 放送 (関西ローカル)
プロデューサー：水野雅之 (MBS)

<出演>

夏井いつき (俳人)

南麻理江 (ニュース編集者)

村山輝星 (俳優)

清水麻椰 (MBSアナウンサー)

<夏井いつき先生のコメント>

俳句は、学校現場のありとあらゆる教育活動と関わっていきける文芸だと自負してきましたが、SDGs という世界的テーマとも手を取り合えることを評価して頂けたのは大きな収穫でした。南麻理江さんとの刺激的な出会いが見事な番組として形になりました。この番組に関わって下さった全ての皆さん、そして高校生たちと喜び合いたいと思います。

<南麻理江氏のコメント>

社会を見つめ、言葉を磨く。夏井いつき先生とそんなチャレンジができたこと、そしてこのような評価をいただけたことを光栄に思います。「SDGs ってお説教っぽい…?」という私の不安をよそに、高校生たちは前のめりに授業に臨んでくれました。「2つのレンズ」を体感してくださった視聴者の皆様にも心より感謝申し上げます。

<水野雅之プロデューサーのコメント>

俳人の夏井さん、編集者の南さんと私。異業種の3人が学校の授業を作るという挑戦でした。「地上波テレビの制作力は新たな領域でも十分に活躍できる」という確信をもとに1年間取り組んできたので、この受賞をとっても嬉しく思います。

番組内容

MBSテレビ『プレバト!!』(木・よる7:00放送)の俳句査定でお馴染み、俳人・夏井いつき先生は、SDGsに詳しい編集者・南麻理江氏と、全国の高校で出張授業を行っている。身近な言葉を「俳句」と「SDGs」という2つのレンズから眺めると世の中が立体的に見えてくる! 言葉に対するイメージが大きく変わる特別授業「未来教室」の斬新な内容とは!?

授業の様子を視聴者と同じ目線で見届けるのは、『プレバト!!』の俳句査定で3回連続「才能アリ」を獲得している俳優・村山輝星と、『プレバト!!』でアシスタントを務める清水麻耶アナウンサー。

夏井いつき先生と南麻理江氏が訪れたのは、兵庫県神戸市滝川第二高等学校1年1組。言葉のテーマは、回転寿司。寿司ネタは五感で感じるともっと美味しい!? 近い将来、多くの魚が食べられなくなる!? 高校生の言葉の感覚を研ぎ澄ますべく、夏井先生が用意したのは「味の感覚」「手触りの感覚」「匂いの感覚」「目の感覚」「音の感覚」「連想」の6項目が記載された六角形のグラフ。生徒たちは「鮪」という言葉から直感でそれぞれを5段階で数値化し、各々の六角形を描いていく。しかし、そこから俳人・夏井先生の講義を受けると・・・数値がみるみるうちに大きくなり、六角形が変わっていく。俳句の視点で五感が刺激され、言葉に対するイメージが変化したのだ。続いて、南氏の講義が始まり、さらにSDGsの観点が加わる・・・乱獲や温暖化の影響でマグロやサバが危機に瀕している現実を知り、生徒たちは「自分に見えているものだけじゃないんだなと思いました」「発想がいろいろ飛んでとても新鮮な体験でした」「新しい視点で物事を考えることができました」と授業を受けていく中で、言葉を深堀りしていく。

村山輝星は「連想がスゴく増えた」、清水アナは「いかにうかうか生きてたのか・・・28歳の私は焦ってます」と、この授業に大満足。

昨年5月から行っている2人の全国出張授業は、生徒の97%が「おもしろかった」と答えている。

北海道東川高等学校では、洋服という言葉のテーマに特別授業を行う。「白シャツ」という夏の季語を例に、生徒たちは六角形のグラフを描き、俳句の視点から・・・SDGsの観点から・・・様々な見方・考え方で、ものごとを捉える力を養っていく。

言葉の探究をすることで、明日から違う世界を見る。そういう目を持つ人間が育っていくに違いない。新発見だらけの楽しく学べる教養バラエティだ。



<©MBS>